

広報あしや

2000年(平成12年)9月15日号

No.804

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

F659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

ホームページ

http://www.city.ashiya.hyogo.jp/

メールアドレス

info@city.ashiya.hyogo.jp

「知性と気品に満ちた 国際文化住宅都市」

第3次総合計画原案を策定

8月30日 審議会に諮問しました

問い合わせ 企画課(総合計画担当) ☎38-2111



芦屋サマーカーニバル 11万人の賑わい
8月6日、南芦屋浜の陽光町で第22回芦屋サマーカーニバルが開催されました。100を超える縁日が出店、河内屋鞠水丸さんなどのステージイベントや花火を満喫しました。

10月1日は 国勢調査の日

9月下旬ごろ 各戸に調査員が伺います

10月1日、全国一斉に国勢調査が実施されます。国勢調査は、5年ごとに行われ今年には17回目(大規模調査)に当たります。

暮らしに生かされる重要な調査

国勢調査は、わが国の人口、世帯を正確に把握するほか、特に人口の高齢化・少子化の状況、就業・雇用形態の多様化、人口移動の実態、世帯構造、住宅事情などの実態を明らかにするための重要な調査です。

調査の概要

調査期日...10月1日(日)午前零時現在

調査対象...調査期日に住んでいるすべての人(外国人を含む)

調査事項...①氏名②男女の別③出生年月④世帯主との続柄⑤配偶の關係⑥国籍⑦現在の居住期間⑧5年前の住所の所在地⑨在学・卒業等教育の状況⑩就業状態⑪就業時間⑫所属の事業所の名称、事業の種類⑬仕事の種類⑭従業上の地位⑮従業地または通学地⑯従業地または通学地までの利用交通手段⑰世帯の種類⑱世帯員の数⑲家計の収入の種類⑳住居の種類㉑住宅の床面積㉒住宅の建て方

調査方法...9月20日ごろから30日の間に、調査員が各世帯を訪問して、調査票の記入を依頼します。記入していただいた調査票は、10月1日から9日の間に調査員が再度訪問して回収します。この期間中に留守がちな場合は調査員または国勢調査事務局までご連絡ください。プライバシーは守られます

調査票に書かれた内容を他人に漏らし、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられていますので、個人や世帯のプライバシーは守られます。調査票の記入については、「調査票の記入のしかた」をご覧ください。必ず鉛筆で、漏れなく正確にご記入ください。

調査票を調査員に見られたくない場合
調査票と一緒にお渡りする「調査票の記入のしかた」の中に調査票を入れ、添付の「封入用シール」で封をして、調査員にお渡しください。この場合、調査員は、開封することなくそのまま市へ提出することになります。皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ

国勢調査事務局(〒659-0065 公光町5-23 ☎25-1715)

運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底

市内の交通事故発生状況 (7月未現在)

区分	件数	死者	傷者	物損事故	
				重傷	
平成12年	231	0	281	14	1001
平成11年	214	3	262	9	892
増減	+17	-3	+19	+5	+109

秋の全国交通安全運動

今年も秋の全国交通安全運動が始まります。一人一人が交通ルールを守り、正しい交通マナーで交通事故防止に努めましょう。

市内におけるシートベルトの着用率

着用率(運転手)調査結果は八八%となっています。もし着用していれば、事故にはならなかったと思われる事故が多く発生していますので、運転手だけでなく同乗者のかたも着用してください。また、チャイルドシートについては、平成十二年四月一日から着用が義務づけられています。保護者や同乗者の責任として、子どもさんの安全を守るため、ぜひ着用をお願いします。

市は、平成十三年度から平成二十二年までの計画期間十年の第三次芦屋市総合計画の原案をまとめ、八月三十日、芦屋市総合計画審議会に諮問しました。総合計画は、まちづくりの最高理念であり、今後、審議会から答申を受けた後に、計画案として十一月定例会議に提案する予定です。審議会委員のかたがたは、下表の旨とします。

現行の総合計画は、昭和六十二年に策定し、誇りと愛着を感じる魅力ある国際文化住宅都市の建設を進めてきました。この間、阪神・淡路大震災により壊滅的な打撃を受け、一日も早い復旧・復興に取り組むため平成七年七月に「芦屋市震災復興計画」を策定し、今日まで早期復興に努めてきました。平成十二年度が現行計画の最終年度にあたることから、昨年十一月から今年三月まで、公募した市民委員と市職員との協働による素案づくりを行い、その素案を基に、五月から八月まで総合計画策定委員会委員長・北村市長で検討し、原案としてとりまとめました。

第三次計画は、現行計画を継承し、震災の教訓を踏まえて、少子・高齢社会や高度情報化の進展など将来への課題にも対応するとともに、市民との協働のもとにまちづくりを進めていくため、西暦二一年を目標とした新たな将来像として、知性と気品に満ちた国際文化住宅都市を示しています。その将来像を実現するために、心豊かに安心して暮らせるまち、自然環境を暮らしに活かすまち、ふれあいと文化を育てるまち、を基本理念として、活気あふれる豊かな生活環境づくり、健やかでぬくもりのある福祉社会づくり、人と文化を育てるまちづくり、快適でおいしいのある都市づくり、市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり、をまちづくりの目標として基本的施策の展開を明らかにしています。

芦屋市総合計画審議会委員名簿

(会長、副会長) (50音順 敬称略)

委員名	所属等
浅野 仁	関西学院大学教授(社会学部)
今竹 翠	大阪府立産業デザイン研究センター所長
大橋 一生	芦屋市総合計画案作成部会市民委員
小田 脩造	芦屋市商工会会長
来田 守	芦屋市議会副議長
小林 恒	芦屋市総合計画案作成部会市民委員
佐々木 俊一	日本経済新聞社大阪本社代表室企画委員
芝 勇太郎	芦屋市社会福祉協議会会長
新宮 康男	住友金属工業株式会社名誉会長
杉本 貞夫	芦屋市自治環境協議会会長
都 筑省三	芦屋市議会建設常任委員会委員長
中村 厚子	芦屋市総合計画案作成部会市民委員
長田 吉勝	芦屋市総合計画案作成部会市民委員
根津 嗣郎	芦屋青年会議所理事長
端 岡 純子	芦屋市総合計画案作成部会市民委員
福岡 昭吉	芦屋市三福協議会会長
古津 純子	芦屋市コミュニティ・スクール連絡協議会会長
前田 辰一	芦屋市議会総務常任委員会委員長
安田 丑作	神戸大学教授(工学部)
山中 恵	芦屋市PTA協議会会長

保育所のページ

このページの問い合わせは 保育課(☎38-2045)へ

心豊かに仲間と育ち合う 地域の子育て支援も大切に

朝7時30分、「おはようございます」。保育所の玄関で子どもたちの元気な声が聞こえます。「いってらっしゃーい」。保護者のかたが仕事に出かけた後、お迎えがくるまで子どもたちは保育所で生活します。市内には公立6保育所・私立3保育園があり、0歳児から5歳児までの子どもが生活しています。保育所・園は家庭と協力して同年齢、異年齢の子どもたちが一緒に遊びや生活を通して、人間形成の基礎となる乳幼児期を過ごすところです。今回は、保育所での一日の生活を紹介します。



朝のお集まりだよー

みんな今日も元気かなー
お友だちも先生も、みんなでいっしょに体操やフォークダンスをします。
楽しい一日の始まりです。(9:30~)



生活習慣を大切にしています

乳幼児にとって大切な生活習慣の自立をめざしています。食事・排泄・着脱・睡眠・清潔(手洗い・歯みがき・うがい・片付け)・着替など、それぞれの発達年齢にあわせて無理なく習慣づけていきます。異年齢集団の中で年下の子が年上の子の姿を見ながら育っていくのも保育所の特色です。



今日も一日楽しかったね

夕方は「ただいま!」。保護者のかたのお迎えです。
「おかえりなさい」。子どもの元気な声と笑顔に、仕事の疲れも吹き飛びます。
「さようなら」。あいさつをして、今日はどんなことがあったのか、遊んだことやお友だちのこと、会話ははずみ家路につきます。(17:00~18:00)

5歳児クラスでは...

今日のテーマは「海の生き物」の製作です。年齢別保育の時間には、各年齢に合った楽しい遊びが展開されます。(10:00~)



保育所の給食おいしいよ

自園調理で工夫されたメニューに食べたい意欲も増し、低年齢児も自分でスプーンを使って上手に食べ、次第に箸で食事ができるようになります。
「自分で食べた!」という満足感や「おいしかった!」満腹感で幸せいっぱいのおいしい時間です。(11:20~)



お昼寝しましょう

保育所の生活は長時間なので、お昼寝は大事な休息の時間です。夕方のパワーは、この時間に貯えています。(12:30~)



保育所園庭開放のお知らせ

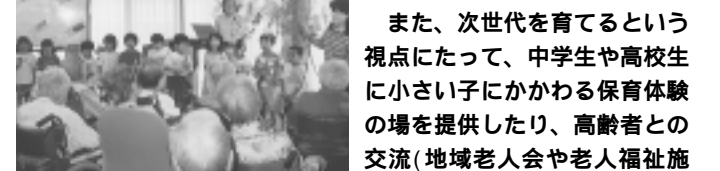
保育所	10月		11月		12月	
	5日	19日	2日	16日	7日	21日
精道 ☎32-0510	たんぼひろば	たんぼひろば	どんぐり遊び	どんぐり遊び	風作り	クリスマス飾り作り
大東 ☎22-0089	フォークダンス	フォークダンス	フォークダンス	フォークダンス	クリスマス飾り作り	クリスマス飾り作り
打出 ☎22-5725	あそびの会	あそびの会	あそびの会	あそびの会	あそびの会	あそびの会
岩園 ☎31-0335	けんきこ	けんきこ	けんきこ	けんきこ	けんきこ	けんきこ
緑 ☎34-0715	どんぐりひろば	どんぐりひろば	どんぐり遊び	どんぐり遊び	クリスマス飾り作り	クリスマス飾り作り
新浜 ☎32-0410	玉入れ、かけこ	玉入れ、かけこ	玉入れ、かけこ	玉入れ、かけこ	玉入れ、かけこ	玉入れ、かけこ

*10月7日(土)は各保育所で運動会をします。遊びに来てください。
*1歳未満の赤ちゃんも園庭開放にお越しください(育児についてもご相談ください)。
*着替え、タオル、お茶をご用意ください。 *問い合わせは各保育所へ。

地域に開かれた保育所

近所に遊び友だちがいなくて、子どもが安全に遊べる場所がほしい、子育ての悩みを話し合う仲間がほしいなど、子育て真っ最中の親子にも保育所では月1~2回園庭を開放したり、親子で保育を体験していただく体験保育、子育て情報の提供(保育所通信の発行)、電話による育児相談を行っています。

また、次世代を育てるという視点にたって、中学生や高校生に小さい子にかかわる保育体験の場を提供したり、高齢者との交流(地域老人会や老人福祉施設)を行っています。



高齢者のかたがたと七夕祭を楽しむ



昭和8年ごろの城山橋(正面)。左に見えるのは大僧橋。

歴史散歩 ⑩ 芦屋川にかかる橋 その6

かつて、開森橋の北方に木造の城山橋と呼ばれる橋がありました。この城山橋は、精道村議会会議員によると、大正七年(一九一八)に架け替えられており、それ以前から橋があったことがわかります。大正十三年(一九二四)には、暴風雨によって破損した部分を補修したことが同会議録に記されています。大正時代から昭和初めにかけて、城山方面(現山手町)へは、芦屋川の東岸から城山橋を渡る道路が、よく利用されていたようです。

また、開森橋周辺から北方を見上げる風景は、松林が続く芦屋川と高座川。そして背後に城山と絶景写真で、芦屋の名所地を紹介した絵はがきにもよく登場しました。しかし、昭和十三年(一九三八)の阪神大水害によって、おしくも橋は流されました。その後、城山橋は架け替えられることはありませんでした。阪神大水害によって被害を受けた芦屋川も河川改修によって拡張され、芦屋川西側の道路も整備されました。阪神大水害以前の芦屋川東側の護岸に利用された石垣が、今も河床に残っています。

ごあんない Report

おしらせ

イノシシに餌を与えないで！
イノシシの被害がでています。イノシシには絶対に餌を与えないでください。もしイノシシが近付いてきたときは逃げずに大きく手をふって追い払う。石を投げたりして、危害を加えない。危害を加えるとかえって危険です。問い合わせは、経済課(☎38-2033)へ。

豊園秋の彼岸の墓参について
9月21日～27日は終日開門します。園内に車両の乗入れはできませんが、道路の道幅が狭く混雑しますのでバスなどをご利用ください。園内では、次の点にご注意ください。園内の水道は飲料水ではありません。お供え物は、カラス等の餌になり墓地が荒らされますので、必ずお持ち帰りください。不要物は必ずごみ箱へ捨ててください。問い合わせは、豊園事務所(☎22-5825)へ。

高年福祉課からのお知らせ
＜金婚夫婦の届け出＞
11月17日(金)に開催します「金婚夫婦お祝い会」の対象者を受け付けます。対象...昭和26年に結婚届けをされた夫婦 必要書類...戸籍謄本 申し込み...9月22日(金)までに高年福祉課へ＜第28回高齢者スポーツ大会＞
日時...10月8日(日)10時～14時30分(雨天中止) 会場...打出浜小学校グラウンド
問い合わせは、高年福祉課(☎38-2044)へ。

献血にご協力を
日時...9月19日(火)10時～15時30分(12時～13時は除く) 会場...保健センター
問い合わせ...保健センター(☎31-1586)

公共下水道事業計画変更案の縦覧
日時...9月19日～10月2日執務時間中 会場...下水道課(打出小樋町3-18) 問い合わせ...下水道課(☎38-2067)

下水道排水設備工事責任技術者試験
日時...11月23日(祝・木)13時30分～ 会場...流通科学大学、姫路獨協大学 資格...試験日の年齢が満20歳以上等 申し込み...9月18日(月)から下水道課で配布する書類に手数料5,000円を添えて9月25～29日に下記へ 問い合わせ...下水道課維持係(☎38-2064 打出小樋町3-18)

芦屋病院院内コンサート
日時...9月24日(日)14時30分～15時30分 会場...芦屋病院外来棟5階ホール 内容...「パレエとなつかしいメロディの空間」 出演...辻本恵子ほか 問い合わせ...芦屋病院総務課管理係(☎31-2156)

芦屋公園テニススクール受講生募集
日時...10月5日～毎週木曜日9時30分～11時(全10回) 会場...芦屋公園テニスコート 対象...初級～初中級 費用...15,000円 定員...先着約20人(1クラス10人程度) 申し込み...電話で下記へ 問い合わせ...都市整備公社芦屋公園テニスコート受付係(☎34-8886)

シニア健康教室(第2期)
日時...10月5日～11月30日の木曜日(祝日は除く)、13時15分～14時45分 会場...体育館・青少年センター 内容...ストレッチ体操、ウォーキング、体力測定等 対象...65歳以上の健康な男女 定員...15人(先着順) 費用...4,000円(8回分) 申し込み...9月16日(土)11時～窓口へ/電話予約可 問い合わせ...文化振興財団スポーツ予約課(☎31-8228)

国際交流協会からのお知らせ
＜ACAトワイライトコンサート＞
日時...9月22日(金)18時～19時 会場...ラ・モール芦屋1階広場 内容...アイランド民謡のタペーダンス音楽と歌出演...今泉仁志、吉田文夫ほか
＜ACAセミナー「ドイツビール紀行」＞
日時...9月26日(火)18時30分～20時 会場...国際交流協会 費用...1,000円 定員...30人 内容...ドイツビールの話と試食 講師...ポール・ヘアリング氏
問い合わせは、国際交流協会(☎34-6340)へ。

第11回全国障害者雇用促進展示会～ハートフルフェスタ in K O B E～
日時...9月16日～18日、10時～17時(18日は16時まで) 会場...神戸国際展示場 内容...職場で活躍する重度障害者の紹介、障害者による作業の実演、商品の展示即売会など 問い合わせ...**(社)全国重度障害者雇用事業所協会**(☎03-3578-1361)

県立障害者高等技術専門学院生の募集
科目...情報システム科 パソコンC科 コンピュータ製図科 宝飾工芸科 対象...身体に障害のあるかたで介護を必要としないかた は昭和40年4月2日以降生まれで高卒以上、～は中卒以上 定員...各科10人 応募...10月19日(木)までに住所地の公共職業安定所へ 問い合わせ...県立障害者高等技術専門学院(☎078-927-3230 FAX078-928-5512)

訂正します
9月1日発行の広報あしや臨時号4面「芦屋市単位老人クラブ一覧表」に誤りがありました。小笠原清氏の電話番号は「22-7308」、杉本幸夫氏の住所は「大槻町3-13」です。訂正しお詫びします。

納期

9月29日まで
国民年金(9月分保険料) / 保険年金課年金係 ☎38-2036
10月2日まで
法人市民税・事業所税(7月31日決算の法人等) / 課税課管理係 ☎38-2015
国民健康保険料(第3期分) / 保険年金課保険係 ☎38-2035

9 / 15 (9:30～) ～ 10 / 1 (～9:30)		開始時刻	
1時間目	00	みてみて9(番組ガイド)	6:00
	05	あしやNOW(*) フォーカス芦屋「深めたい家族の絆」暮らしの情報「パソコン講座～はじめの一步」	8:30 11:00
	35	とびだせスタジオ あしやリポート(*) 「新生・山手小学校」「木内友也さん(なつとび世界チャンピオン)」	13:30 16:00 18:30
	50	芦屋の人(*) 「肖像写真をつづる芦屋の100年」	21:00
	00	芦屋市民企画番組(*) 「暮らしの情報(再)」	7:00
2時間目	20	暮らしの情報(再) 「家庭でできる簡単リフォーム 衣類編」	9:30
	30	撮りつきり芦屋(*) 「幼稚園紹介」「三条コミスク夏の集い」	12:00 14:30
	50	文字放送 「救急当番医」「芦屋市の相談窓口」	17:00
	55	市民の広場T.V伝言板	19:30
	00	ニッポンみたま(30分番組)	22:00

放送時間 午前6:00～午後11:30(上記の順に午前6時から2時間30分サイクルで7回繰り返して放送します) (*印の番組はビデオの貸出可
広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006
CATV加入に関する問い合わせ ㈱ケーブルネット神戸芦屋(J-COM神戸・芦屋) ☎0120-13-8160

9ch 広報番組ガイド

市立幼稚園の平成十三年度新入園児を募集
問い合わせ 教育委員会総務課 ☎38-2085

市立幼稚園の平成十三年度新入園児を募集します。来年度から通園区域を廃止し全市自由園区となりますので、ご希望の幼稚園に通園が可能になります。ただし、徒歩通園できる幼稚園をお選びください。保育方針の継続性、保育の一貫性という観点から、同一の幼稚園で保育を受けるのが望ましいと考えられますので、この点をご配慮ください。

応募資格 市内に居住している平成七年四月二日から平成九年四月一日の間に生まれた五歳児(一年保育および四歳児(二年保育))
申込先 各幼稚園申し込みは一園に限りませう
申込期間 十月十六日～二十日

各幼稚園の所在地と受付指定日	各幼稚園では左記のとおり受付指定日を設けています。できるだけ受付指定日にお申し込みください。
精道幼稚園 川西町11-10 ☎22-0208 10/16(月)	受付時間 いずれを午後二時～三時 願書受付 十月二日(月)から各幼稚園で行います。
宮川幼稚園 浜町1-20 ☎22-5995 10/17(火)	
岩園幼稚園 岩園町24-3 ☎22-5038 10/16(月)	
小樋幼稚園 打出小樋町15-7 ☎22-4885 10/16(月)	
朝日ヶ丘幼稚園 朝日ヶ丘町10-3 ☎32-0278 10/17(火)	
西山幼稚園 西山町22-15 ☎32-5457 10/16(月)	
伊勢幼稚園 伊勢町13-14 ☎31-8313 10/16(月)	
潮見幼稚園 潮見町1-3 ☎34-0710 10/16(月)	
浜風幼稚園 浜風町1-2 ☎31-1505 10/16(月)	

「暮らしのリサイクル」～家電リサイクル法について～

循環型社会の形成を目指してリサイクルが義務付けられ、資源を有効に再利用するために平成13年4月1日から特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)が施行されます。下記の4品目がリサイクル対象品となり、取り扱い方法が変わります。今後、順次広報紙を通じて詳しいことをお知らせします。

対象品目	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機
------	------	-----	-----	-----

問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391

兵庫県中小企業従業員共済制度ご加入のおすすめ

兵庫県中小企業従業員共済制度は、わずかな掛け金で中小企業の福利厚生制度を充実させ、従業員の皆様への豊かな暮らしの実現をお手伝いするものです。

加入できるのは 県内の従業員300人以下の企業 掛け金 従業員1人につき月額500円 特典 <福利厚生> スポーツ・娯楽・宿泊施設を割引利用 指定店・指定百貨店でのお買物割引 人間ドック受診料の補助 観劇・バスツアーに格安料金でご招待 バック旅行の割引、海外旅行の企画<給付> 入学・成人・結婚・出産のお祝い金 傷病・災害時にはお見舞い金 勤続年数に応じて、報奨金・退職機別金など<融資>住宅・進学・結婚・自動車購入等の資金を低金利で貸付 加入方法 事業所の代表者が加入者となり、従業員等を会員として一括加入してください。パートタイマーのかたでも加入できます。

問い合わせ (財)兵庫県労働福祉協会共済部 ☎078-351-6786

暴力団等に関するトラブルの相談

暴力団、総会屋、エセ右翼...さまざまな手段で市民や企業を狙う魔の手。もし、あなたがトラブルに巻き込まれたら一人で悩まずご相談ください。下記の相談所で、警察OBなどの専門の相談委員が無料でご相談に応じます。必要に応じて弁護士相談も実施します。

神戸相談所 ☎078-362-8930 尼崎相談所 ☎06-6416-8930
受け付け 平日の午前10時～午後4時(土日祝日を除く)
電子メールでの相談も可 (boutsui@warp.or.jp)。

問い合わせ (財)暴力団追放兵庫県民センター ☎078-362-8930

第22回 芦屋サマーカーニバル

市民チャリティーゴルフ大会

日時 10月27日(金)午前8時30分～(荒天中止) 会場 芦屋カントリー倶楽部 定員140人 費用 22,000円(パーティ費用、賞品代含む) 申し込み 往復はがきに住所・氏名・性別・電話番号・生年月日を記入の上、10月10日(火)消印有効 また下記へ(2人、4人組での申し込みも可能)

問い合わせ 芦屋市民まつり協議会 ☎32-0522<月・水・金、10時～16時> (〒659-0067 茶屋の町1-1 ブラウンビル2階G号)

平成十一年度は、一日も早いまちの復興を目指し、災害に強い、快適で安全な住みよいまちを創出するために、土地画整理事業、街路事業、若宮地区震災復興環境整備事業等の震災復興事業を最優先として取り組みました。

また、大気汚染対策緑地建設事業(総合公園整備)の着手や山手小学校校舎の建て替え工事等を実施しました。

震災関係事業の影響により、平成十一年度末における一般会計の市債(借入金)残高は、一十億円を突破し、震災前の四倍近くに達しており、一方、市税収入は恒久的な減税や不況等の影響により、二年連続で前年度に比べ減少するなど、厳しい財政状況が続いています。

歳入

歳入のうち最も多いのは、市民の皆様にご納めいただいた市民税・固定資産税などの市税収入で225億2,358万2千円です。

<グラフ 歳入決算額のあらまし>

歳入 歳出決算額の推移

歳出

歳出決算額を市の仕事により目的別に分類したものがグラフです。復興等のための経費である土木費が39.3%と最も多く、福祉のための経費である民生費が16.1%、借入金の返済のための経費である公債費が13.0%などとなっています。

今後も限られた財源を有効に使うため行政改革を実施し、「国際文化住宅都市・芦屋」の再生を目指して取り組んでいきます。

<グラフ 歳出決算額のあらまし>

財政分析の指標

指標	数値	説明
経常収支比率	97.6%	市税など毎年一定して入ってくる財源に対し、毎年決まって支出される人件費や扶助費のような経常的経費の割合を示す数値です。70%から80%が理想であるといわれています。平成10年度の91.4%から上昇しました。
起債制限比率	14.8%	市債(借入金)の元利返済に要する経費が一般財源に占める割合のことです。20%を超えると市債の許可が一部制限されます。平成10年度は13.4%でした。
地方債現在高	1,042億円	建設事業などに必要な資金を確保するために、政府や銀行から借り入れているものです。市債発行の増大とともに増えつづけ、震災前の4倍近くに達しています。
積立金現在高	162億円	将来に向けての財源を確保するとともに、効率的な財政運営を図るため積み立てているものです。平成5年度は220億円ありましたが、大幅に減少しています。

昨年度の市の予算は 平成11年度 決算概要

このように使われました

平成11年度決算見込みがまとまりましたので、一般会計を中心にお知らせします。

問い合わせ 財政課 ☎38-2011

平成11年度決算見込みがまとまりましたので、一般会計を中心にお知らせします。

このため、芦屋市政改革二カ年実施計画に基づいて、経費の節減合理化に努めることにも、事業の実施にあたっては国・県補助金の確保、基金の取り崩し、市債の発行等により財源の確保を図ってきました。決算の規模

一般会計における決算額は、歳入が五百六十三億五千四百二十八万七千円、歳出が五百四十一億二千四百六十八万四千円となっています。前年度に比べ歳入は六百五十三万九千円、歳出は五億五千四百八十八万三千円減少しており、歳入から歳出を差し引くと二十二億二千九百六十六万三千円の黒字となります。

しかし、この中には平成十一年度へ繰り越した事業に充てなければならぬお金も十四億二千五百八十六万四千円ありますから、それを差し引いた残りの八億二百七十三万九千円が実質的な黒字となります。

なおグラフは最近六年間の歳入歳出決算額の移り変わりを表しています。

市民1人当たり使われたお金		土木費	民生費	公債費
651,336円		255,890円	104,542円	84,535円
教育費	衛生費	総務費	消防費	商工費
62,847円	54,576円	49,065円	16,407円	8,785円
諸支支出金	議会費	災害復旧費	労働費	農林水産業費
7,496円	5,384円	1,348円	241円	220円

介護保険 QアンドA

Q 介護保険の「高額介護サービス費」について教えてください。

A 介護保険で在宅サービスや施設サービスの費用として支払うたすごの自己負担額が次の区分ごとこの金額を超えたときは、「高額介護サービス費」として介護保険から支給されます。

この制度は、在宅サービスや施設サービスに必要な費用の負担が家計に与える影響を考慮したものです。

市では、国保連合会からの給付実績をもとに該当すると思われるかたに、申請のお知らせをおこなっていますが、不明な点は介護保険までお問い合わせください。

注意 施設における食事の提供負担額・日常生活費や在宅サービスのうち、福祉用具購入費・住宅改修の自己負担額は、高額介護サービス費の支給対象となる自己負担額には含まれません。

問い合わせ 介護保険課 ☎38-2046

区分	上限額
一般世帯	37,200円
世帯全員が市民税非課税	24,600円
生活保護の受給者・市民税世帯非課税で高齢福祉年金の受給者	15,000円

芦屋川カレッジ15周年

動物の種の保存 絶滅危惧から動物を救うプロジェクトゾウの人工授精に取り組む動物園

日時 9月27日(水)午後1時15分～2時45分 会場 市民センター401室 講師 福岡敦夫氏(希少動物人工繁殖研究会副会長・姫路動物園獣医)

記念フェスタ 21世紀にささげる歌～献给二十一世紀的歌～

日時 10月4日(水)午後1時～4時30分 会場 ルナ・ホール 出演 李広宏(歌)、辻紅子(ピアノ) 内容 第1部、李広宏氏の中国語、日本語での歌とトーク 第2部、カレッジ生による「みんな元気で楽しもう」

問い合わせ 文化振興財団事業部 ☎31-4962

アングルシア～情熱の瞬間～

日時 10月18日(水)午後6時30分開演(午後6時開場) 会場 ルナ・ホール 出演 サンブラ フラメンコ舞踊団 内容 ス페인より来日する舞踊手4人、唄2人、ギター2人による情熱的なフラメンコ 入場料 5,000円(前売)、5,500円(当日) *全席自由、前売り券売り切れの場合、当日券の発売はいたしません チケット発売 市民センター内グリル業平、モンテメール大番、市役所売店、文化振興財団、チケットぴあ、ローソンチケット

芦屋市の相談窓口

問い合わせ コミュニティ課 ☎38-2007

◇市民の皆様の日常生活にかかわるさまざまな問題について、市では次のような相談を行っています。相談は無料です。予約の必要な相談は、あらかじめ電話でお申し込みください。

◇兵庫県などが実施する相談窓口もありますので、コミュニティ課にお問い合わせください。

(注：すべて祝日は除く)

日常生活に関する相談

名称	内容	日時	相談員	担当課
一般相談	市の仕事についての相談や問い合わせ	執務時間中	市職員	コミュニティ課 ☎38-2007
法律相談(要予約)	借地・借家、金銭貸借などの法律全般	木曜日 13:00~16:00	弁護士	
家事相談(要予約)	親子、夫婦、離婚、相続など	水曜日 13:00~16:00	家庭裁判所調停委員	
行政相談	国・県・市行政への苦情・要望など	第3水曜日 13:00~16:00	行政相談委員	
公正証書相談	遺言書・契約書等の公正証書など	第2火曜日 13:00~16:00	公証役場公証人	
人権相談(要予約)	名誉き損、差別、いじめなど	第2・4火曜日 13:00~16:00	人権擁護委員	人権推進担当 ☎38-2055
女性の悩み相談(要予約)	夫婦関係、家族問題、心の悩みなど	月曜日 13:00~16:00	専門相談員	女性センター ☎38-2022
暴力に関する相談(要予約)	DV(夫や親しい男性からの暴力)、セクハラ等暴力に関する総合的相談	第1水曜日(祝日の場合第2水曜日) 13:00~16:00	専門相談員	
外国人生活相談	外国人の日常生活の相談(英語ほか)	月~金曜日 9:00~17:00	国際交流協会職員	国際文化課 ☎38-2008
消費生活相談	商品の苦情、訪問販売等の契約など	執務時間中	専門相談員、市職員	消費生活センター ☎38-2034
心配ごと相談	日常生活のあらゆる相談	執務時間中	民生委員ほか	社会福祉協議会 ☎32-7530

福祉に関する相談

身体障害者相談	身体障害者の更生援護(生活、職業相談など)	第1・3・4金曜日 13:30~15:30	身体障害者相談員	福祉課障害福祉係 ☎38-2043
知的障害者相談	知的障害者の更生援護(生活、職業相談など)	第2金曜日 13:30~15:30	知的障害者相談員	
母子相談	母子家庭の生活相談、母子福祉資金の貸付など	執務時間中(金曜日は除く) 第2・4月曜は午後	母子相談員	福祉課保護母子福祉係 ☎38-2042
家庭児童相談・父子相談	児童に関する相談、父子家庭の生活相談	執務時間中(水曜日は除く)	家庭児童相談員	
育児相談	子育ての疑問や悩み	火曜日 9:00~15:00(さくら保育園) 金曜日 10:00~16:00(こぼと保育園)	すくすくアドバイザー	保育課 ☎38-2045

健康に関する相談

健康相談	健康に関する一般的なこと、生活指導	第1・3火曜日 13:00~15:00	医師	保健センター ☎31-1586
栄養相談(要予約)	栄養に関する一般的なこと	第4火曜日 9:30~11:00	栄養士	
育児相談	乳幼児の育児や食事に関する相談	第3月曜日 9:30~11:00	保健婦、栄養士	
アレルギー相談(要予約)	アレルギー疾患について保健栄養指導	第4月曜日 9:30~10:30	保健婦、栄養士	
妊娠お産の相談(要予約)	妊娠やお産に関する相談	第3月曜日 13:30~15:30	助産婦	
歯科相談	歯についての検診や相談	第3水曜日 13:00~14:30	歯科医師ほか	歯科医師会館 ☎23-6471
高齢者健康相談	本人や家族への指導・助言	第3月曜日 14:00~16:00	医師	社会福祉協議会 ☎32-7530
こころの相談	痴呆性老人問題について本人や家族への指導・助言	第2水曜日 14:00~16:00	医師	
医療相談	芦屋病院通院・入院患者の医療や保険、退院後の生活ケアなど	月~金曜日 9:00~17:00	医療相談員	芦屋病院 ☎31-2156
精神保健相談(要予約)	精神科医療全般の相談、家族相談等	第3火曜日 13:30~15:30	医師	芦屋保健所 ☎32-0707

教育に関する相談

教育相談(要予約)	いじめ、不登校、非行、学習等	火・水・木・土曜日 13:00~17:00	専門カウンセラー	カウンセリングセンター ☎23-5998
思春期相談(要予約)	反抗、不純異性交遊、家庭内暴力等	火・水・木・土曜日 13:00~17:00	専門カウンセラー	
電話相談	親子関係、養育問題など	火・水・木・金曜日 10:00~17:00	専門相談員	
青少年に関する教育相談	いじめ、不登校、進路・学習、友人、異性問題など	月~金曜日 9:00~17:00	センター職員	青少年愛護センター ☎31-8229
一般教育相談(電話・面談)	学習不安、いじめ、不登校、進路問題など	月~金曜日 9:00~17:00	センター職員	打出教育文化センター ☎38-7130
遊戯療法相談(要予約)	言語障害、情緒障害を持つ幼児・児童・生徒の遊戯療法、親の相談	月・火・木曜日 13:00~17:00	専門相談員	
のびのび学級(要予約)	不登校に関する相談	月~金曜日 9:00~14:00	教育カウンセラー	適応教室 ☎23-8567
子育て相談	子育て全般について(面談)	月・水・金曜日 9:00~17:00 他	アドバイザー	子育てセンター ☎31-8006

(平成12年9月15日現在)

市役所内の直通電話番号表

市民の皆様からの問い合わせ等に素早く対応できるように、市役所内の全課に直通番号を設けています。できるだけ直通電話番号をご利用ください。

部・課名	電話番号	部・課名	電話番号	部・課名	電話番号
[会計課]	38-2002	(援護担当)		営業課 (料金係)	
[総務部]		災害援護資金貸付金、り災証明	38-2041	水道の開閉栓届および料金 (営業係・計量担当)	38-2082
総務課		福祉課 (保護・母子福祉係)		水道メーターおよび使用水量 (検針)	38-2081
各種統計資料の提供、公文書の公開	38-2010	生活保護、母子相談	38-2042	工務課 (維持係・給水係)	
秘書課	38-2000	(障害福祉係)	38-2043	給水工事、漏水修繕等の工事 (拡張係)	38-2083 38-2084
人事課	38-2019	障害福祉に関すること	F38-2178	[消防本部]	
管財課 (管財係)	38-2013	(くすのきデイ・ケアセンター)		総務課	38-2095
(契約担当)	38-2012	障害者 (児) 療育訓練所	32-9660	警防課	
(用地係)	38-2029	保育課		火災、証明書、訓練、通信装備、気象 救急救助担当	38-2097
情報システム課	38-2021	保育所への入所申込 (一時保育を含む)	38-2045	救急、救助、救急講習	38-2096
防災対策課	38-2093	高年福祉課	38-2044	予防課	
企画課 (企画・企画調整担当)	38-2009	介護保険課		火災予防、防火指導、危険物 (高浜分署)	38-2098 34-0717
(総合計画担当)	38-2111	被保険者の資格、保険料	38-2046	(東山出張所)	32-6843
(行政改革・復興担当)	38-2005	要介護認定、サービス利用	38-2024	(奥池分遣所)	34-0119
広報課	38-2006	和風園 (養護老人ホーム)	23-0485	[教育委員会]	
コミュニティ課		健康課 (保健センター)		総務課	
市民相談、地区集会所	38-2007	母子保健、成人老人保健、予防接種	31-1586	入園、入学、転校手続、奨学金等	38-2085
国際文化課	38-2008	大原デイサービスセンター	22-8012	施設課	38-2086
女性センター	38-2023	呉川デイサービスセンター	32-0254	教職員課	38-2003
財政課	38-2011	市立在宅介護支援センター		学校教育課	38-2087
課税課 (管理係)	38-2015	要援護高齢者等の介護相談	34-6711	学校および幼稚園教育に関すること	38-2088
(市民税係)	38-2016	[建設部]		適応教室 (のびのび学級)	
(固定資産税係)	38-2017	総務課 (管理係)	38-2060	不登校小、中学生の復帰支援	23-8567
収税課	38-2014	(住居表示担当)	38-2070	打出教育文化センター	38-7130
[生活環境部]		住宅課		生涯学習課	
総務課	38-2032	市営住宅の管理	38-2026	コミスク、社会教育関係団体事務等	38-2091
人権推進担当	38-2055	道路課 (管理係)	38-2062	子育てセンター	31-8006
市民課		(交通安全係)	38-2063	文化財課	31-9066
戸籍、住民票、外国人登録、印鑑登録 各種謄抄本の写し、証明書	38-2030	公園緑地課 (管理係)	38-2065	市民センター	31-4995
(ラポルテ市民サービスコーナー)		(維持係)	32-0121	公民館	35-0700
各種謄抄本の写し、証明書	31-3130	下水道課 (維持係)	38-2064	体育館・青少年センター	31-8228
経済課 (商工観光係・労政担当・農林係)	38-2033	(工事係)	38-2067	スポーツ青少年課 (スポーツ係) (青少年育成係)	22-7910 22-0358
(消費生活係)	38-2034	下水処理場	32-1291	青少年愛護センター	
保険年金課 (保険係)		建築課	38-2066	愛護活動、青少年の悩み相談等	31-8229
国民健康保険	38-2035	開発指導課		カウセリングセンター	23-5998
(年金係)		芦屋市すみよいまちづくり条例	38-2071	専門カウンセラーによる教育相談等	23-5999
国民年金、児童手当、敬老祝金 (医療助成係)	38-2036	建築指導課		海浜公園プール	22-8861
老人保健医療、福祉医療	38-2037	建築確認に関すること	38-2114	図書館	31-2301
上宮川文化センター	22-9229	都市計画課	38-2073	(打出分室)	38-7220
環境管理課 (管理担当)	38-2050	みどり景観担当	38-2109	(大原分室)	38-7762
(環境保全担当)		街路課	38-2074	谷崎潤一郎記念館	23-5852
環境施策、公害の規制、届出	38-2051	都市整備課		美術博物館	38-5432
火葬場	22-3475	西部第1地区担当	38-2069	[市会事務局]	38-2001
霊園事務所	22-5825	住宅事業担当		[行政委員会]	
環境サービス課		住宅市街地整備事業	38-4582	選挙管理委員会	38-2100
一般家庭ごみの収集	22-2155	優良建築物等整備事業	38-2172	監査事務局	38-2101
環境施設課		西部第2地区担当 (庶務担当)	38-2077	公平委員会 (固定資産評価審査委員会)	38-2102
ごみの処分、リサイクル	32-5391	西部第2地区担当 (補償・換地担当)	38-2078	[市立芦屋病院]	31-2156
(計画・工事担当)		中央地区担当	38-2124	[その他] 記者クラブ	38-2105
[保健福祉部]		開発事業課 (再開発事業担当)	38-2072		
総務課 (管理係)	38-2040	(若宮地区担当)	38-2075		
(地域福祉係)		[水道部]			
民生児童委員、福祉のまちづくり	38-2113	総務課	38-2080		

学校・園・保育所一覧

市立芦屋高等学校	32-1131	岩園小学校	32-1114	岩園幼稚園	22-5038	みどり学級	32-0030
精道中学校	32-1121	朝日ヶ丘小学校	32-1115	小槌幼稚園	22-4885	精道保育所	32-0510
山手中学校	32-1122	潮見小学校	34-0721	朝日ヶ丘幼稚園	32-0278	打出保育所	22-5725
潮見中学校	34-1601	浜風小学校	23-4591	西山幼稚園	32-5457	大東保育所	22-0089
精道小学校	32-1111	打出浜小学校	23-4581	伊勢幼稚園	31-8313	岩園保育所	31-0335
宮川小学校	32-1112	精道幼稚園	22-0208	潮見幼稚園	34-0710	緑保育所	34-0715
山手小学校	32-1113	宮川幼稚園	22-5995	浜風幼稚園	31-1505	新浜保育所	32-0410